

法人（事業所）理念		子どもたちの今を大切にし家庭的な雰囲気の中で安心して過ごす					
支援方針		家庭に近いスタイルをもっとうに日常生活の中で苦手だったことが出来るようになった喜びをみんなで共感し、子ども主体性を大切に「～がしたい」と言う気持ちを引き出せる関りを心がけ療育を行う。各月の課外活動では自然の中に出かけたり博物館や水族館、文化や自然に触れる機会を持ち、グループ活動を通してコミュニケーション能力や社会的なマナーを身につけ、知的好奇心や社会性を育む機会を提供する。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
		児童発達支援			放課後等デイサービス		
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善について配慮し、好ましい生活習慣や生活リズムが、身につくよう繰り返し支援を行う。さらに基本的な生活スキルが身につくように長期的に見通しを持った支援を行う。					
		・トイレトレーニング 健康状態の維持・改善に配慮する ・生活習慣や生活リズムを身に付ける ・基本的な生活スキルの獲得を進める			・健康状態の維持・改善に配慮する ・生活習慣や生活リズムを身に付ける ・基本的な生活スキルの獲得を進める ・生活におけるマネジメントスキルを育てる		
	運動・感覚	運動・動作の基本的技能の向上を図る。正しい姿勢の保持と運動・動作の補助的手段の活用を進める。身体移動能力の向上や保有する感覚の活用を進める					
		・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を図る ・姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用を進める ・身体移動能力の向上を図る ・保有する感覚の活用をすすめる ・感覚の補助及び代行手段の活用を進める ・感覚の特性への対応・姿勢と運動・動作を考える ・指先の知育で子どもの発達を促す（積み木、パズル、お絵かき、折り紙、粘土遊び、ひも通しなど）			・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を図る ・姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用を進める ・身体移動能力の向上を図る ・保有する感覚の活用を進める ・感覚の特性への対応等を考える ・集中力の向上 ・想像力の向上		
本人支援	認知・行動	認知の特性についての理解と対応を考える。対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を進める					
		・認知の特性についての理解と対応を考える ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を進める ・言語・コミュニケーション人間関係・社会性（感覚の活用や認知機能の発達、知覚から行動への行動への配慮、知覚過程の発達、認知や行動の手掛かりとなる概念の形成） ・行動障害への予防及び対応を考える ・聞く、読み書き、計算などの取得を進める			・認知の特性についての理解と対応を考える ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を進める ・行動障害への予防及び対応等を考える ・学習活動における配慮 ・心理面における配慮 ・聞く、読み書き、計算などの取得を進める		
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上を進める。言語の受容と表出言語の形成と活用状況に応じたコミュニケーション等を広げる					
		・コミュニケーションの基礎的能力の向上を進める ・言語の受容と表出を進める ・言語の形成と活用を図る ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得を図る ・コミュニケーション手段の選択と活用を図る ・状況に応じたコミュニケーション等を広げる			・コミュニケーションの基礎的能力の向上を進める ・言語の受容と表出を進める ・コミュニケーション手段の選択と活用を図る ・状況に応じたコミュニケーション等を広げる		
	人間関係 社会性	愛着を感じ気持ちの安定を図り情緒の安定を図る。集団での遊びを通じた社会性の発達や自己の理解と行動の調整について考える。仲間づくりと集団への参加を促す。					
・アタッチメント（愛着）の形成と安定を図る ・遊びを通じた社会性の発達を考える ・自己の理解と行動の調整を図る ・仲間づくりと集団への参加を促す			・情緒の安定 ・他者との関わり（人間関係）の形成を図る ・遊びを通じた社会性の発達を考える ・自己の理解と行動の調整を図る ・仲間づくりと集団への参加を促す				
		一人一人のこどもの育ちや家庭の生活の支援に関わる機関（保健・医療・福祉・教育・労働等の関係機関や障害福祉サービス等事業所等）と連携し、子どもだけでなく家族の支援も進めていく。					

地域支援・地域連携	・通所する子どもに関わる地域の関係者（民生委員等）・関係機関（保育所、幼稚園、児童相談所、保健師）と連携した支援を進める	・通所する子どもに関わる地域の関係者（民生委員）・関係機関（学校、児童館、児童相談所等）と連携した支援を進める
移行支援	移行先への移行に向けた支援について、子どもが地域で暮らす他のこどもと繋がりながら日常生活を送ることができるように支援を提供していく。	
	・保育所等への移行支援を進める ・ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を進める ・保育所等と併行利用している場合における併行利用先との連携を図る ・同年代のこどもをはじめとした地域における仲間づくりを広げる	・放課後児童クラブ等への移行支援を進める ・ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を進める ・放課後児童クラブ等と併行利用している場合における併行利用先との連携を図る ・同年代のこどもをはじめとした地域における仲間づくりを広げる
家族支援	子どもの成長や発達の基盤となる親子関係や家庭生活を安定・充実させ、「育ち」や「暮らし」の安定・充実につながる取り組みを家庭と連携して進める（面談、連絡帳）	
	・アタッチメント（愛着）の形成を進める ・家族（兄弟を含む。）からの相談に対する適切な助言等を進める ・障害の特性に配慮した家庭環境の整備を図る	・アタッチメント（愛着）の安定を進める ・家族（兄弟を含む。）からの相談に対する適切な助言等を進める ・障害の特性に配慮した家庭環境の整備を図る
職員の質の向上	・職員の資質の向上の支援に関する計画を策定し、その計画に係る研修の実施又は研修の機会を確保するよう努める。 ・送迎、療育（体操）、水遊び、食事・おやつ中など、それぞれの場面に応じて具体的な注意喚起を促す ・職員からの虐待（特に性的虐待）等について密室化した場所を極力作らないよう、常に周囲の目が届く範囲で支援を実施出来る様にする。 ・PCPの見直し、感染者、感染者及び食中毒、身体拘束等の研修	
主な行事等	1月：初詣、課外活動、クッキング 2月：豆まき、課外活動、クッキング 3月：避難訓練、課外活動、クッキング 4月：課外活動、クッキング 5月：課外活動、クッキング 6月：野菜植え、課外活動、クッキング 7月：課外活動、クッキング、プール活動 8月：課外活動、クッキング、プール活動 9月：避難訓練、課外活動、クッキング 10月：チャイルド祭り、課外活動、クッキング 11月：課外活動、クッキング 12月：クリスマス会、共同制作貼り絵、課外活動、クッキング ※各月にはお誕生日会、季節や文化を学ぶ製作活動の取り組み ※行事の内容については変更がある。	